

令和4年度 宮崎県優良工事表彰

受賞工事紹介

(知事賞・部長賞・発注機関長賞)

令和4年8月

宮崎県環境森林部・農政水産部・県土整備部

目次

1	宮崎県知事賞（5件）	・ ・ ・ ・ ・	1
2	環境森林部長賞（2件）	・ ・ ・ ・ ・	6
3	農政水産部長賞（1件）	・ ・ ・ ・ ・	8
4	県土整備部長賞（3件）	・ ・ ・ ・ ・	9
5	発注機関長賞（39件）	・ ・ ・ ・ ・	11

知事賞【環境森林部】

工 事 名： 令和2年度 山のみち地域づくり交付金事業
小川・石打谷線（2工区）

施 工 者： 旭建設株式会社

工事概要： 幅員 W=5.0m 延長 L=0.0m (107.4m)
土工 切土 V=693m³
法面工 簡易法砕工 A=1481.8m²
モルタル吹付 A=294.5m²
アンカー工 63本

発 注 者： 児湯農林振興局

—完成写真—



【取組の概要】

本工事は、施工現場が高所かつ急傾斜で、風化が顕著な岩盤や極めて脆弱な土質が露呈していたため、非常に厳しい条件下であったが、ICT技術を活用した施工や現場技術者の的確な施工計画の履行及び現場作業員と一体となった施工管理により、無事故で工期内完成させた。

本現場では、ドローン空撮測量及び三次元解析ソフトを活用し、測量等に係る日数を大幅に削減したほか、その後の掘削作業においては、ICTを搭載した高所法面掘削機（クライミングマシン）を使用し、安全かつ効率的な施工を実現し、作業手間を大幅に削減することができた。

また、施工現場の周辺地域では、ゴミ拾いや道路清掃、地元のイベント等に積極的に参加したほか、現場広報誌の定期的な発行や地元の小学校へ出向き出前授業を行うなど、様々な活動を通して地域住民と繋がり、良好な関係を築くだけでなく、森林土木事業の普及啓発にも努めた。

ほかにも、現場と社内で連携した綿密な工程管理、環境に配慮したリバウンド材処理、リモート機器やVR機器を活用した安全訓練など、施工管理から環境・安全対策も積極的に取り組んだ。

このように、最先端技術の活用をはじめ、長年の工事経験によって蓄積された技術力を遺憾なく発揮して安全対策や施工管理を行うとともに、地元住民及び周辺環境へ可能な限りの配慮を行い、安全で高品質な施工を実現させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

知事賞（農政水産部）

工 事 名： 令和2年度経営体育成基盤整備事業
大和地区1工区

施 工 者： 株式会社 天井丸建設

工事概要： 整地工 A=4.4ha
道路工 L=1186.2m
排水路工 L=1220.8m

発 注 者： 児湯農林振興局

－ 完成写真 －



【取組の概要】

本工事は、担い手への農地の集積・集約、また、効率的な土地利用型農業など「儲かる農業の実現」に向けて、不整形かつ狭小な区画の水田を区画拡大に併せ、道路及び用排水路などと一体的に整備を行うほ場整備工事である。

当該工事は、宅地などが密集する地域に位置し、隣接する県道は通勤通学路に利用されるなど交通量が多く、周辺環境への配慮及び安全対策に対し非常に現場条件が厳しいものであった。加えて隣接する関連工事は、県のほ場整備工事、用排水路工事のほか、新富町の排水路工事など、複数工事が錯綜するものであり現場条件は困難を極めた。

そのような中、定期的な情報提供などきめ細やかな対応で地域住民と良好な関係を築き、関連工事業者と設立した安全協議会では主体的に取り組むなど、安全意識の向上を図り無事故で工事を進めた。

また、ほ場整備工事経験者の少ない児湯管内業者に対しては、若手技術者向けの研修会を開催したほか、県のインターシップや地域住民への現場説明会など、県施策及び農業土木工事のイメージアップなどの取組を積極的に行った。

このように、厳しい現場条件の中、地元、地域住民へのきめ細やかな対応や施工の工夫等、工事全般の取組が他の工事の模範になるとして高く評価される。

知事賞（県土整備部）

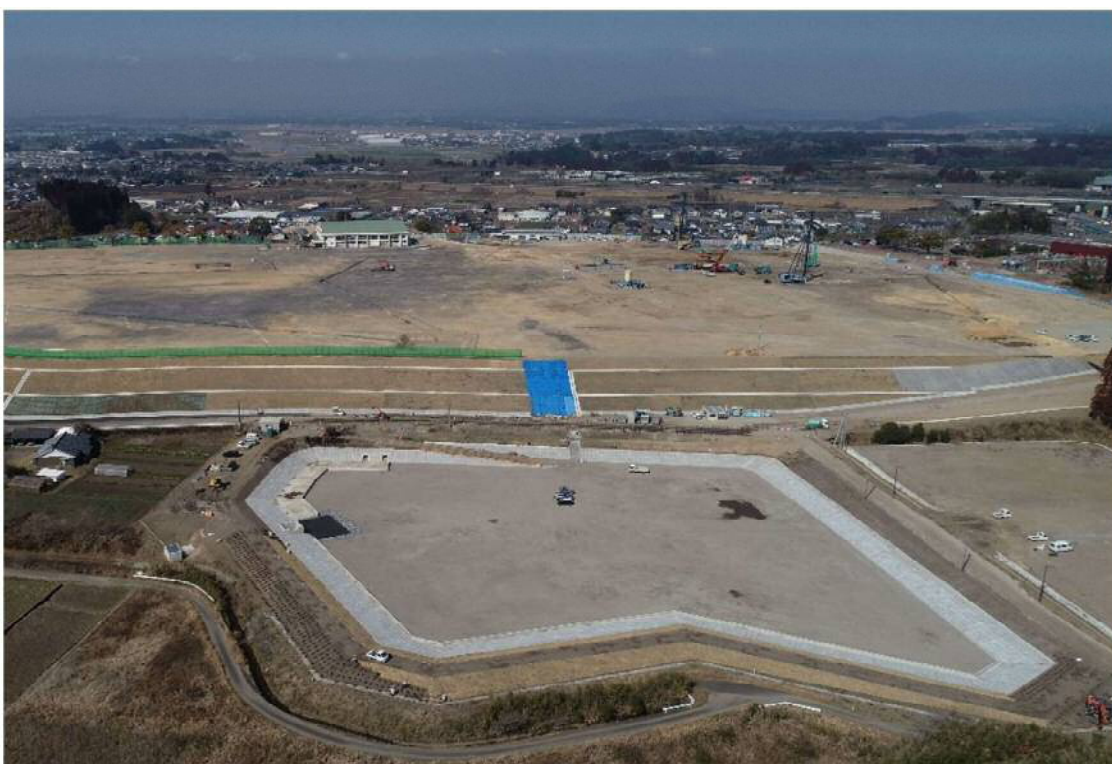
工 事 名： 令和2年度 県ス施整 第1-1-9号
山之口運動公園造成工事（9工区）

施 工 者： 吉原建設株式会社

工事概要： 施工面積 $A = 19,204\text{m}^2$
切土工 $V = 33,339\text{m}^3$
盛土工 $V = 7,418\text{m}^3$
法面保護ブロック工 $A = 3,017.4\text{m}^2$
ボックスカルバート工 $L = 22.1\text{m}$

発 注 者： 都城土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、令和9年度(2027年)に開催予定の国民スポーツ大会・全国障害者スポーツ大会に向け、新たな陸上競技場等の施設整備を行うことから、公園区域を拡張するための造成工事である。

請負者は安全協議会の会長や現場で発生した諸問題等に対応したり、地元からの要望に対して迅速に対応した。

また、残土の搬出について多大な量の搬出が必要であるが、取りまとめ会社として各社の日程を調整して周辺道路の混雑緩和に努めるなど、各社と連携して工程調整に取り組んだことで、厳しい工期の中、工事を完成させた。

そのほか、ICT土工に取り組み、学生等を対象に現場研修や見学を開催することで、技術伝承や土木のPRを行うなど、他の工事の模範となる取組が高く評価される。

知事賞（県土整備部）

工事名： 令和2年度 防国法面 第55-15-1-1号
国道388号 黒瀬工区 道路防災工事その3

施工者： 株式会社 五幸建設

工事概要： 延長 L=63.8m
幅員 A=5.5(7.0)m
切土工 V=101m³
現場吹付法砕工 A=702m²
モルタル吹付補修工 A=281m²
鉄筋挿入工 N=61本
L=122.0m

発注者： 日向土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、延岡市・門川町と美郷町北郷を結ぶ主要幹線道路である国道388号黒瀬地区において、空洞化した既設法面保護工を取壊し、鉄筋挿入工や吹付砕工を施工した道路防災工事である。

急峻な斜面上での作業を必要とする困難な現場条件下にあって、無人化施工機械や、斜面の安全を監視する様々な手法の導入により、作業者の安全確保や負担軽減に努め、かつ工期の短縮を実現するとともに、様々な新技術の提案や創意工夫を行い、高品質な現場の完成を実現した。

また、周辺地域の住民に「工事だより」を毎月発行し、工事の進捗や道路規制に関する情報を積極的に発信したことで、トラブルも無く安全に工事を完成することができた。

このように、困難な現場条件を確かな技術力と創意工夫によって克服するとともに、施工の安全と品質確保を両立しながら工期短縮を実現し、地域住民への細やかな配慮により公共工事のイメージアップに努めた企業姿勢は、他の工事の模範として高く評価される。

知事賞（県土整備部）

工事名：令和2年度 改修防災 第3-70-2-2号
油津港 第10岸壁 岸壁改良工事 9工区

施工者：河野・児玉経常建設共同企業体

工事概要：油津港 第10岸壁
延長 L=23.6m
上部工 L=18.6m
アンカー工 N=10本
L=970m
舗装工 A=250m²

発注者：油津港湾事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、南海トラフ地震が発生した場合でも緊急物資を受け入れるため、第10岸壁（-12m）を耐震改良（アンカー工事）するものである。国内の重要港湾としては初となる事例の少ない工事である上、アンカー削孔長が100m程度と長く、常に削孔角を意識するなど、細心の注意が必要であった。施工中は「ジャミング」と呼ばれるケツグが孔壁に拘束され抜けなくなる現象が多々見られたため、通常はボーリングマシンの回転等で抜管していくところをジャッキを使用したり、孔壁を安定させるために環境に配慮した特殊保護材を使用するなど、確実な施工を行い、工事の進捗を図った。

施工箇所は供用している岸壁であったため、貨物船の荷役や大型クルーズ船寄港との調整が工事を円滑に進めるためにも重要であり、関係者との調整会議において、ドローンで撮影した写真等を用い、施工範囲や機械の配置状況を分かりやすく示すことで、利用者と情報共有し荷役作業等との調整を図るとともに、新規入場者への説明や安全訓練で施工状況の映像を用い、地域で行われた避難訓練にも参加し安全管理の徹底を図った。

また、アンカーの削孔に用いた水は「循環濾過システム」により処理し、濁水を出さないよう環境対策に努めた。また、油津港内の草刈り作業や地域の清掃活動に積極的に参加し、地域の環境整備にも貢献した。

このように、厳しい現場環境の中、様々な技術提案や工夫、細部に渡るきめ細やかな施工が行われており、また、積極的な環境対策、地元対策による地域への配慮等がなされたことが、他の工事の模範になるとして高く評価されるもの。

環境森林部長賞【環境森林部】

工事名：令和2年度 林地荒廃防止事業
神山

施工者：株式会社 清水組

工事概要：No.1床固工（木製） V= 11.3m³ L= 5.0m H=1.62m
No.2床固工（木製） V=245.0m³ L=18.0m H=4.62m
土留工（木製） 3個 V=124.1m³
伏工 A=1430.1m²、流路工 L=50.4m
緑化基礎工 1式、水路工 1式、植生工 1式

発注者：北諸県農林振興局

—完成写真—



【取組の概要】

本工事は、降雨の度に溪岸浸食が繰り返され、多くの倒木を伴う溪流であり、土質も脆弱で現場条件が悪く、施工中の崩壊危険度の高い工事であったが、現場技術員の安全に配慮した施工と様々な創意工夫により、無事故で工事を完成させた。

シラス、ボラ、黒ボクといった特殊土壌地帯にある本現場は崩れやすく、非常に不安定な土質条件下であったが、常に丁寧な施工に努め、雨水の浸入による法面の再崩壊を未然に防止する対策のみならず、防護フェンスの基礎に掘削を伴わない鋼管基礎を採用するなど、特殊土壌に対応した工事を行った。

また、施工現場に近接する水田や用水路へ土砂が流れ込むといった住民の意見や要望を積極的に聞き入れ、沈殿池の設置やコルゲート管による流末処理を行い、現場からの土砂流出防止対策のほか、定期的に用水路の清掃活動を行うなど、地域住民との良好な関係を築いた。

さらに、支障木の枝条等をチップ化し、表土として有効活用したほか、木製構造物の中詰材投入作業時に保護カバーを装着して損傷防止を図るなど、品質確保や環境対策にも積極的に取り組んだ。

このように、長年の工事経験によって蓄積された技術力や様々な創意工夫の提案により、出来栄もさることながら、効率的かつ高品質な施工を行い、地域住民や周辺環境へ常に配慮しながら、工事を完成させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

環境森林部長賞【環境森林部】

工事名：令和2年度 地方創生道整備推進交付金事業（開設）
下鹿川・上鹿川線（2工区）

施工者：株式会社 隅田組

工事概要：幅員 4.0m 延長 216.1m
橋梁下部工（A1側） V=92.6m³ 土工 切土 V=170m³
法面工 1式、擁壁工（L型擁壁） 1式、排水施設工 1式、
路盤・路面工 1式、防護施設工 1式、既設護岸撤去工 1式

発注者：東臼杵農林振興局

—完成写真—



【取組の概要】

橋梁下部工を主とする本工事は、施工現場が花こう岩という堅固な岩盤であるため、橋台基礎部の掘削作業が非常に難航した現場での施工であったが、現場技術員の速やかな技術的提案と綿密な工程管理により、円滑な工事施工を遂行させ、無事故で工事を完成させた。

堅固な岩盤が露呈している本現場では、掘削作業を大型ブレーカーに代わり、火薬を用いた掘削を提案し、その際も過大掘りにならないよう留意して発破作業を行い、的確かつ効率的に掘削を行うことができた。

掘削後の発生土にあっては、岩砕が主体であったため、現場でふるい分けを入念に行い、盛土材として活用する等し、材料の品質確保にも努めた。

また、施工現場の周辺地域では、工事看板を工夫する等、地域住民へわかりやすい工事内容の周知に努めたほか、地元が利用する既存の水路等にあっては、住民の意見や要望に積極的に応じて使いやすくするなど、地域住民との良好な関係を築くことができた。

さらに、現場技術者の創意工夫による提案から、コンクリート打設時に県が新技術活用システムに掲載している星形スペーサーを活用し、施工性の向上を図ったほか、エア緩衝材の活用により、コンクリート表面の品質の向上と効率的な管理を実施した。

このように、長年の工事経験によって蓄積された技術力や様々な創意工夫の提案により、効率的かつ高品質な施工を行うとともに、地域住民及び周辺環境へ可能な限り配慮し、工事を完成させたことは、他の工事の模範として高く評価される。

農政水産部長賞

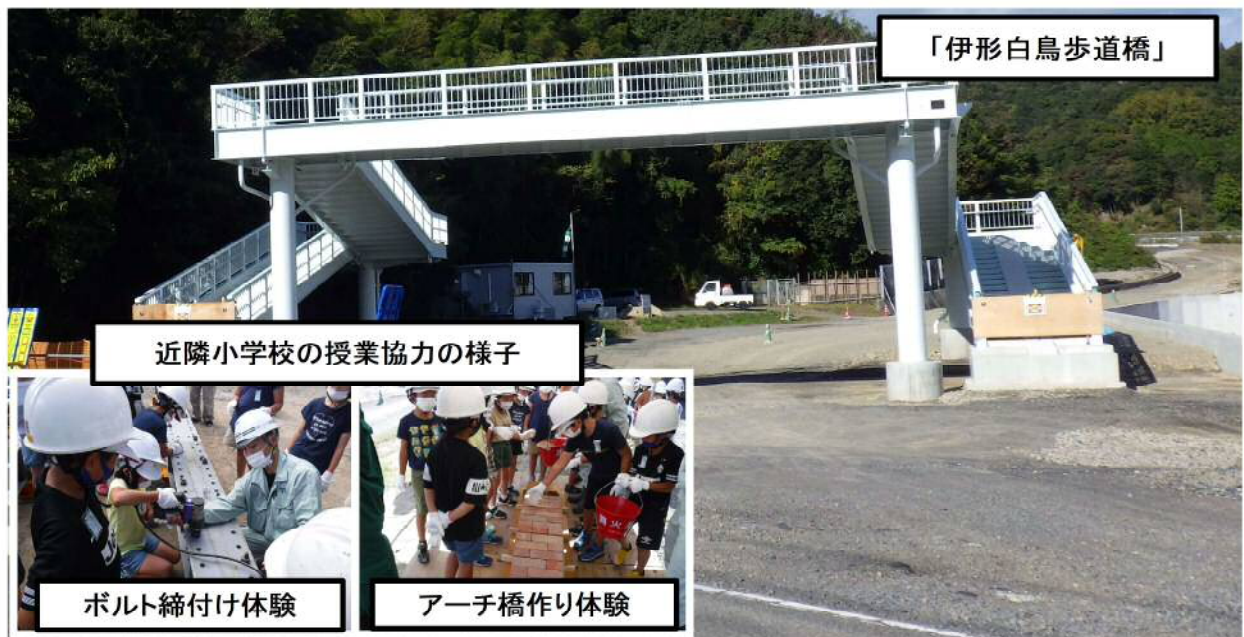
工事名：令和2年度広域農道整備事業（道交付金）
沿海北部6期地区1工区

施工者：清本鐵工株式会社

工事概要：横断歩道橋
橋長：L=17.1m
幅員：W=2.2m
形式：（上部工）プレートガーター
（下部工）一柱式橋脚

発注者：東臼杵農林振興局

— 完成写真 —



【取組の概要】

沿海北部地区は昭和58年度に工事を着手し、令和4年度的全線開通を目標に、現在、最後の整備区間である沿海北部6期地区の工事を進めている。

その沿海北部6期地区の中で、本工事は延岡市伊形町において広域農道を横断する歩道橋を設置する工事である。歩道橋の設置に至った背景には、東九州自動車道の延岡南ICが近く、広域農道を利用して延岡南ICに乗り降りする車両の増加が予想されること、また、近隣小学校の児童が広域農道を安全に横断して通学できるよう地域住民から強い要望があったことによる。

本工事は、開通期限が設定されている条件や歩道橋を設置するに至った背景を十分に理解し、関連工事が複数同時に施工している現場条件下において、他工区との調整や緻密な工程管理によって事故防止に努め、遅延なく工期内に完成し、令和4年度的全線開通に向け大きく前進させた。さらに、近隣小学校の児童たちに対して歩道橋への愛着を持ってもらうよう、歩道橋名の募集提案やレンガを使ったアーチ作りを体験させるなど、積極的に授業への協力を行った。

工事に関する品質や安全管理はもとより、工事内容を深く理解した上での関連工事との緻密な調整による工程管理や地域活動への積極的な取組は他の工事の模範として高く評価される。

県土整備部長賞

工事名： 令和2年度 第3012-7-15号
県庁1号館受変電設備改修工事

施工者： 三桜電気工業株式会社

工事概要： 県庁1号館 SRC造
地下1階地上9階建延べ面積18,236㎡

上記に係る受変電設備改修工事

発注者： 営繕課

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、県庁舎BCP対策事業のひとつで、県庁1号館の危機対応の機能強化のために、これまで地階にあった受変電施設を更新し、屋上に設置する工事である。

停電を伴う作業を週末に行うことで執務への影響を最小限にしたほか、キュービクルの更新作業において、電源投入時の電流を制御する仮設タイマーを設置するなど、庁舎を安全に継続利用するための対策がなされた。

狭隘なパイプスペースの配線作業においても、複雑な既存設備も含めて配線環境を改善するなど自発的で的確な工夫等は、他の工事の模範として高く評価される。

工事名： 令和2年度 防安広域 第71-1号
三財川鳥子地区 河底横過トンネル工事

施工者： 日新興業株式会社

工事概要： 延長 L = 192.4 m
河底横過トンネル工 (φ800) L = 192.4 m
立坑 N = 2基

発注者： 西都土木事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、三財川河川改修事業による用水施設の付替え工事である。

当現場は、用水の通水時期までの完成という工期の制約がある中で、現地地形の変状による仮設工法の変更への対応、仮設矢板の止水対策の提案、近隣耕作地への対応(水質調査等)などの予期される問題に事前に対処し、計画的な工程管理を行い、余裕を持って工事を完成させた。

また、現場説明会の実施や、関係者(土地改良区・近隣耕作者)への配慮も細かく、当現場のこれらの取り組みは、他の模範となるものであった。

県土整備部長賞

工 事 名： 令和2年度 特会宮崎 第2-31-2号
宮崎港サイドスロープ新設工事

施 工 者： 株式会社 戸敷開発

工事概要： 延長 L=67.0m 幅員 W=5.0m
補強土壁工 A=168m²
重力式擁壁 V=576m³
舗装 (As, Co) N=1式
排水工 N=1式

発 注 者： 中部港湾事務所

— 完成写真 —



【取組の概要】

本工事は、多工種並びに多くの関連工事がある中で、綿密な工程調整、工事間調整を行い、新船就航に影響なく無事に竣工させた。さらに、安全協議会の統括安全衛生管理義務者として、事業全体の安全管理だけでなく、他会社の安全知識の向上にも貢献した。また、供用後に想定される問題に配慮したきめ細やかな提案、検討を積極的に行い、かつ週休2日（4週8休）も達成する等、土木工事らしい”縁の下の力持ち”として他の工事の模範として高く評価される。

発注機関長賞【環境森林部】

- ① 工事名：令和2年度 緊急予防治山事業
煤市
- 施工者：富高工業株式会社
- 工事概要：谷止工(コンクリート)
 $V=647.9\text{m}^3$
 $L=36.0\text{m}$ $H=8.0\text{m}$
- 発注者：西臼杵支庁

—完成写真—



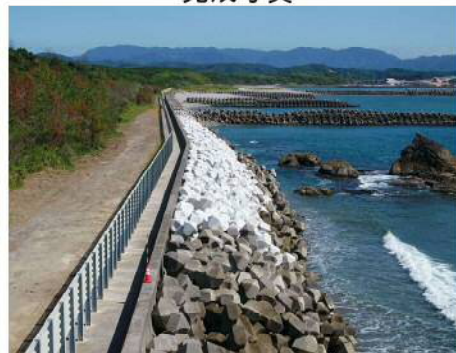
- ② 工事名：令和2年度 復旧治山事業
小平
- 施工者：溝口建設株式会社
- 工事概要：No.1土留工(かご枠)
 $L=69.0\text{m}$ $H=2.5\text{m}$
 No.2土留工(かご枠)
 $L=65.0\text{m}$ $H=2.0\text{m}$
 排土工 $V=565\text{m}^3$
 山腹緑化工 1式
 水路工 1式
- 発注者：中部農林振興局

—完成写真—



- ③ 工事名：令和2年度 海岸防災林造成事業
新渡目2
- 施工者：株式会社 畑山建設
- 工事概要：消波工(消波ブロック新設) 370個
 消波工(既設据替) 1式
- 発注者：南那珂農林振興局

—完成写真—



- ④ 工事名：令和2年度 予防治山事業
峯崎
- 施工者：有限会社 シンアイ建設
- 工事概要：谷止工 垂直壁工(コンクリート)
 $V=11.8\text{m}^3$
 $L=15.5\text{m}$ $H=1.0\text{m}$
 側壁工・水叩工(コンクリート) 1式
 流路工
 No.1, No.2流路工(ブロック) 1式
 No.1, No.2帯工(コンクリート) 1式
 かご工(ふとんかご) $L=32.0\text{m}$
 山腹緑化工 1式
- 発注者：西諸県農林振興局

—完成写真—



発注機関長賞（農政水産部）

① 工事名：令和2年度ため池等整備事業
（土砂崩壊）坂狩地区2工区

— 完成写真 —

施工者：高千穂土木株式会社

工事概要：水路トンネル掘削 L=49.5m
水路トンネル覆工 L=42.6m
2号坑門工 1.0式
2号摺付工 (H=1700、W=1800
~2100) 1.0式



発注者：西臼杵支庁

② 工事名：令和2年度ため池等整備事業
（危険ため池）大迫地区1工区

— 完成写真 —

施工者：開地建設興業株式会社

工事概要：堤体工 L=24.7m
取水施設工 N=1.0式



発注者：中部農林振興局

③ 工事名：令和2年度ため池等整備事業
（危険ため池）野中地区2工区

— 完成写真 —

施工者：浜田建設株式会社

工事概要：堤体工（上流側） L=74.7m
堤体盛土 V=1,669m³
洪水吐工 L=21.7m
遮水シート A=1,304m²
堤体護岸工 A=456m²



発注者：南那珂農林振興局

④ 工事名：令和2年度畑地帯総合整備事業
（担手支援）弘川第2-2期地区3工区

— 完成写真 —





施工者：株式会社 平原産業

工事概要：管水路工 φ75~150
L=738.5m
農道工 W=5.0m (4.0m)
L=405.2m



発注者：北諸県農林振興局

発注機関長賞（農政水産部）

<p>⑤ 工事名：令和2年度畑地帯総合整備事業 （担手育成）川間東2期地区1工区</p> <p>施工者：有限会社 河野産業</p> <p>工事概要：整地工（畑） A=4.10ha 道路工 幅4.0m L=80.0m 排水路工 L=438.26m</p> <p>発注者：西諸県農林振興局</p>	<p>— 完成写真 —</p> 
<p>⑥ 工事名：令和3年度機能強化第10-4-1号 宮之浦漁港外1漁港 南防波堤改良工事</p> <p>施工者：松浦建設株式会社</p> <p>工事概要：宮之浦漁港工事延長 L=104.6m 被覆ブロック据付工 N=453個 捨石工 V=1,821m³ 消波ブロック撤去工 N=81個 市木漁港工事延長 L=10.0m 消波ブロック製作・設置 N=10個</p> <p>発注者：串間土木事務所</p>	<p>— 完成写真 —</p> 
<p>⑦ 工事名：令和2年度一般生産第3-21-1号 川南漁港 北沖防波堤 ケーソン製作据付工事（9工区）</p> <p>施工者：大和開発株式会社</p> <p>工事概要：ケーソン製作工 N=1函（565t） L15.0m×W10.2m×H5.5m ケーソン据付工 N=1函 コンクリート工 V=526m³ ブロック据付工 N=32個</p> <p>発注者：中部港湾事務所</p>	<p>— 完成写真 —</p> 
<p>⑧ 工事名：令和2年度機能強化第10-3-2号 大堂津漁港 西防波堤改良工事2工区</p> <p>施工者：株式会社 谷口重機建設</p> <p>工事概要：延長 L=51.5m 捨石投入工 V=1,132m³ 捨石均し工 A=619m² 被覆ブロック製作据付 N=131個</p> <p>発注者：油津港湾事務所</p>	<p>— 完成写真 —</p> 

発注機関長賞（農政水産部）

⑨ 工事名：令和2年度県漁維管第20-2-12号
南浦漁港 須美江地区 浚渫工事

施工者：株式会社 山崎産業

工事概要：掘削押土工 $V = 2399\text{m}^3$
掘削土揚土 $V = 2399\text{m}^3$
支障物撤去（陸上クレーン） $N = 1$ 式
支障物撤去（海上クレーン） $N = 1$ 式
回航費 $N = 1$ 式

発注者：北部港湾事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

- ① 工事名：令和2年度 第91-7-3号
ひなたサンマリスタジアム宮崎第1・2照明塔改修工事（建築）
- 施工者：株式会社 内柙保住建
- 工事概要：ひなたサンマリスタジアム宮崎
RC造 地上4階建 延べ面積30,973㎡
上記の第1・2照明塔に係る鉄骨支柱改修工事及び
照明器具架台改修工事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

- ② 工事名：令和2年度 第91-7-4号
ひなたサンマリスタジアム宮崎第5・6照明塔改修工事（建築）
- 施工者：松本建設株式会社
- 工事概要：ひなたサンマリスタジアム宮崎
RC造 地上4階建 延べ面積30,973㎡
上記の第5・6照明塔に係る鉄骨支柱改修工事及び
照明器具架台改修工事

— 完成写真 —



発注者：営繕課

- ③ 工事名：令和2年度 2道路災 第343号
県道日之影宇目線 下鶴地区 道路災害復旧工事
- 施工者：有限会社 光荣建設
- 工事概要：復旧延長 L=17.3m
幅員 W=5.1(6.1)m
杭工 N=8本
アンカー工 L=93.8m
横矢板 A=49m²
被覆コンクリート V=41m³
Grコン L=16.0m
管渠工 L=7.0m
路盤工 A=30m²
アスファルト舗装工 A=108m²

— 完成写真 —



発注者：西臼杵支庁

- ④ 工事名：令和2年度 防災通砂 第23-3号
内の口川 3号砂防堰堤工事
- 施工者：株式会社 矢野興業
- 工事概要：鋼製スリット工 N=1式
護岸工 A=70m²
溪流保全工 L=80.0m

— 完成写真 —



発注者：西臼杵支庁

発注機関長賞（県土整備部）

⑤ 工事名：令和2年度 交建広域 第2-8-4号
主要地方道日之影宇目線 赤石地区 道路改良工
事4

施工者：富高工業株式会社

工事概要：延長 L=30.0m
幅員 W=5.5(7.0)m
軽量盛土工 V=858m³
鉄筋挿入工 N=203本
舗装工 A=494m²
区画線工 L=215m

発注者：西臼杵支庁

— 完成写真 —



⑥ 工事名：令和2年度 防安街路 第1-1-1号
松小路通線 松小路工区 道路改良工事

施工者：シオハタ工業有限会社

工事概要：延長 L=125.5m
土工 V=907m³
側溝工 L=20.1m
管渠工 L=168.0m
下層路盤工 A=1,814m²
縁石工 L=315.3m
仮設舗装工 A=260m²
道路照明灯移設工 N=3基

発注者：宮崎土木事務所

— 完成写真 —



⑦ 工事名：令和3年度 臨県特改 第2-1-3号
県道佐土原国富線 広瀬工区 道路改良工事

施工者：株式会社 鈴木組

工事概要：【1工区】延長 L=753.1m
防草コンクリート工 A=3,249m²
側溝工 L=9.3m
舗装工 A=49m²
【3工区】延長 L=247.1m
防草コンクリート工 A=508m²
側溝工 L=52.8m
舗装工 A=495m²

発注者：宮崎土木事務所

— 完成写真 —



⑧ 工事名：令和2年度 30河川災 第227-1号
八重川 河川災害復旧工事（その1）

施工者：株式会社 田村産業

工事概要：復旧延長 L=72.5m
RL=4.5m LL=68.0m
ブロック張 A=511m²
小口止工 V=7.6m³
構造物取壊工 V=115m³
根固ブロック N=155個
大型土のう工 N=1,737袋
仮締切排水工 N=2箇所
汚濁防止フェンス L=40.0m

発注者：宮崎土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

⑨ 工事名：令和2年度 臨県特改 第2-5-1号
 県道日南高岡線 黒荷田工区 道路改良工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 大和産業

工事概要：延長 L=70.8m
 幅員 W=5.5(7.0)m
 掘削工 V=1,986m³
 現場打軽量法枠 A=384m²
 仮設防護柵 L=70.0m



発注者：日南土木事務所

⑩ 工事名：令和2年度 2河川災 第64号
 細田川 河川災害復旧工事外1工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 河野組

工事概要：第63号 延長 LL=19.0m
 ブロック張 A=141m²
 根固めブロック据付 N=27個
 張芝工 A=75m²
 第64号 延長 RL=55.0m
 ブロック張 A=358m²
 根固めブロック据付 N=118個
 張芝工 A=63m²



発注者：日南土木事務所

⑪ 工事名：令和2年度 交建防安第840-45-1号
 県道都井西方線 港工区 道路改良工事（その3）

— 完成写真 —

施工者：内田建設株式会社

工事概要：道路改良工事（その3）
 延長 L=98.1m
 幅員 W=6.0(10.0)m
 盛土工 V=1,966m³
 ブロック張工 A=299m²
 排水構造物工 L=49.0m
 下層路盤工 A=437m²
 転落防止柵工 L=51.0m



発注者：串間土木事務所

⑫ 工事名：平成31年度 防安交安 第40-07-2号
 県道財部庄内安久線 乙房工区 歩道整備工事
 （その2）

— 完成写真 —

施工者：株式会社 福永建設

工事概要：延長 L=187.3m
 幅員 W=7.0(14.0)m
 側溝工 L=284.4m
 溜樹工 N=7.0基
 縁石工 L=463.6m
 路床工 A=1368.0m²
 路盤工 A=1368.0m²



発注者：都城土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑬ 工事名：令和2年度 2河川災 第91号
丸谷川 河川災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：稲元建設株式会社

工事概要：延長 L=71.8m
ブロック張 A=408m²
ブロック積 A=79m²
構造物取壊工 V=36m²
かごマット撤去 L=117.0m
工事用道路 L=103.0m
擦り付け工 N=1式
袋詰玉石工 N=27袋
張芝工 A=35m²



発注者：都城土木事務所

⑭ 工事名：令和2年度 交付建設 第935-11-2号
都城東環状線 今町工区 舗装工事(その2)

— 完成写真 —

施工者：株式会社 木場組

工事概要：延長 L=300.0m
幅員 W=14.0(20.5)m
アスファルト舗装工(車道)
下層路盤 A=91m² 上層路盤 A=91m²
基層 A=91m²
中間層 A=672m² 中間層 A=1587m²
表層 A=2821m² 表層(擦付部) A=247m²
路面掘削 A=2647m²



発注者：都城土木事務所

⑮ 工事名：令和2年度 防安交安 第40-74-1号
国道221号 麓工区 歩道整備工事

— 完成写真 —

施工者：コスモ緑化建設有限会社

工事概要：歩道延長 L=180.0m
幅員 W=2.5m
溜樹工 N=1
基構造物取壊工 V=55m³
側溝工 L=124.0m
縁石工 L=74.2m
舗装工 A=343m²



発注者：小林土木事務所

⑯ 工事名：令和2年度 2河川災 第108-1号
川内川 河川災害復旧工事 外1箇所

— 完成写真 —

施工者：原工業株式会社

工事概要：【川内川 108-1号】
復旧延長 RL=65.1m
ブロック張 河川直基 A=488m²
ブロック積 河直裏無 A=74m²
小口止工 N=3基
【川内川 319-1号】
復旧延長 LL=23.7m
ブロック積 河直裏無 A=13m²
被覆工 L=23.7m



発注者：小林土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑰ 工事名：令和2年度 2河川災 第123号
深年川 河川災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 盛産業

工事概要：延長 L=64.0m
法枠ブロック A=507m²
小口止工 N=2基
袋詰玉石工 N=68袋



発注者：高岡土木事務所

⑱ 工事名：平成31年度 交建防安 第849-5-2号
国道219号 岩下工区（仮称）岩下トンネル工事

— 完成写真 —

施工者：旭・大和・五幸特定建設工事共同企業体

工事概要：延長 L=612.0m
幅員 W=5.5(8.0)m
トンネル本体工 L=612.0m
坑門工 2基



発注者：西都土木事務所

⑲ 工事名：令和2年度 防災急傾 第928-3号
今別府①地区 急傾斜工事（その1-3）

— 完成写真 —

施工者：株式会社 五幸建設 都農支店

工事概要：延長 L=77.5m
軽量吹付法枠工 A=1,516m²
仮設用モルタル吹付 A=224m²



発注者：高鍋土木事務所

⑳ 工事名：令和2年度 元道路災 第191-3号
東郷西都線 災害復旧工事

— 完成写真 —

施工者：株式会社 桑原建設

工事概要：復旧延長 L=24.0m
W=2.9~3.8m
現場吹付法枠工（300）A=577m²
現場吹付法枠工（200）A=274m²
モルタル吹付（枠内）A=456m²
植生吹付吹付工（枠内）A=127m²
鉄筋挿入工（L=3.0m）N=73本
鉄筋挿入工（L=2.0m）N=78本



発注者：高鍋土木事務所

発注機関長賞（県土整備部）

⑳ 工事名：令和2年度 土砂国補 第80-8-3号
国道327号 扇山工区 道路防災工事

施工者：旭建設株式会社

工事概要：延長L=81.0m
幅員W=6.0(7.5)m
高エネルギー吸収型落石防止網工
A=1,275m²

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



㉑ 工事名：令和2年度 交付建設 第34-3-5号
国道327号 永田工区（仮称）永田1号橋 上部工工事

施工者：株式会社 坂下組

工事概要：延長L=36.0m
幅員W=6.5(11.5)m
形式 PC単純ポストテンションT桁橋
架設工法 架設桁架設

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



㉒ 工事名：令和2年度 防災急傾 第936-1号
樋の元地区 急傾斜地崩壊対策工事

施工者：吉原建設株式会社

工事概要：土工A=2,647m³
軽量吹付法砕工A=672m²
モルタル吹付工A=624m²
植生基材吹付工A=280m²

発注者：日向土木事務所

— 完成写真 —



㉓ 工事名：令和2年度 防災通砂 第942-1号
奥の谷川 溪流保全工事その2

施工者：太陽技建株式会社

工事概要：溪流保全工 L=94.5m
床固工 N=2基
帯工 N=3基
門型カルバート N=1基

発注者：延岡土木事務所

— 完成写真 —



発注機関長賞（県土整備部）

②⑤ 工事名：令和3年度 3道路災 第3-2号
古江丸市尾線 法面工事

— 完成写真 —

施工者：岡田工業株式会社

工事概要：復旧延長 L=35.0m
幅員 W=4.2~6.1m
現場吹付法枠工 A=788m²
崩土取除工 V=55m³
構造物取壊工 V=5.8m³
側溝 L=25.0m
アスファルト舗装 A=16m²
仮設防護柵撤去工 L=40.0m



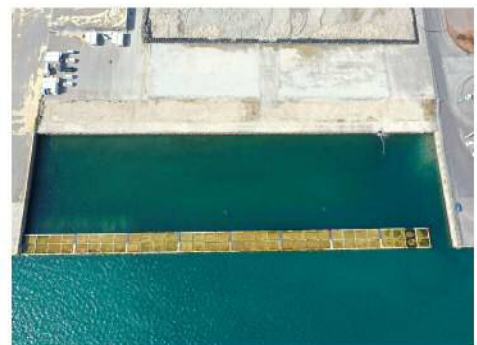
発注者：延岡土木事務所

②⑥ 工事名：令和2年度 改修重要 第1-10-1号
細島港 白浜地区 16号岸壁ケーソン据付工事
(その1)

— 完成写真 —

施工者：株式会社長谷川組

工事概要：ケーソン据付工 N=2函
(7番~8番)
基礎捨石 V=327m³
捨石荒均し工 A=79m²
捨石本均し工 A=523m²



発注者：北部港湾事務所